安否確認手段の登録 ・入力手順書		文書識別番号	T-064-13
		版　　数	1
		制 定 年 月 日	2013.10.23
発　行　部　門	安全・品質管理室	発行年月日	2013.10.23

1. 安否確認の手段

安否確認の手段として、優先順位順に並べた以下の①～⑤のいずれかで行います。また、状況変化の都度、何度でも安否確認連絡を行うものとします。メールアドレスや送信内容をあらかじめ所有 PC・電話およびスマホなどに登録しておいてください。

順位	手段名	
①	安否確認システム	ホッ!とマップメール(以下「HMM」という)
②	安否確認専用フォーム	KKCHome（Google トップページ）「災害対策情報サイト」内
③	安否専用メール	anpi_kkc@kk-grp.jp
④	安否専用電話	042-330-1020、06-6487-1333
⑤	災害用伝言板	web171 または携帯電話会社各社の伝言板サービス

以下にそれぞれの操作方法などを記載します。

2. 安否確認の確認項目

安否項目は、氏名・所属・社員番号および以下の項目としますが、その時点で判明している項目を一報してください。

	確認項目	選択・記入項目
1	**生死・負傷の程度(本人)**	**無事、軽傷、重傷※1**
2	**生死・負傷の程度(家族)**	**無事、軽傷、重傷※1、死亡、安否不明**
3	**避難の状況（本人および家族）**	**無、有（全員、一部の家族）**
4	出社の可否(本人)	可、交通回復次第可、不可
5	連絡先・避難場所など会社に伝えたいこと	フリーワード
6	自宅居住の可否	被害なし、一部損壊、半壊、全壊※2
7	ライフライン(水道、ガス、電気)の状況	水道、ガス、電気それぞれの継続、途絶
8	両親や親戚など援助必要者の状況	フリーワード
9	会社や所属部に伝えたいこと	フリーワード

※1　軽傷・重傷の違い：命に別状のないケガは軽傷、それ以上は重傷
※2　半壊・全壊の違い：引続き居住できる程度が半壊、できなければ全壊

3. 安否確認の入力手順

① 安否確認システム　　HMM

あらかじめ通常携帯している携帯電話またはスマホなど（以下「携帯端末」という）のメールアドレスを登録してくだい。

災害事象が発生したとき、HMM システムから安否確認メールが送られてきます。送られてきたメールに、HMM 安否確認の URL が記載されていますので、そこにアクセスして安否確認項目に回答してください。

※HMM 機能の制約上、1 回当たりの質問項目は最大 5 つなので、発災後すぐに送信される初報は上記 1～5 までで、上記 6～9 の第 2 報は時間をおいて送信されます。

※送信後 3 日間は、常時 URL に接続できますので状況の変化に応じ回答を修正してください。

(1)HMM 送信先アドレス登録・変更手順

【HMM の登録方法】

1) 登録する携帯端末から直接アドレス（entry@kkc.Hotmap.jp）を入力するか、または右の QR コードで空メールを作成し、送信してください。
2) HMM 管理者から登録案内メールが届きます。

空メール送信用QRコード

3) 登録案内メール本文の下部に記載されている URL にアクセスしてください（下図参照）。

ホッ！とップメールへの登録ありがとうございます。
本登録は下記 URL をクリックして、各情報を登録して下さい。

http://kkc.hotmap.jp/user_reg.php?param=XXXXXXXXXXXXXXXXX&eomm=1

この URL へアクセス

図 1-HMM 登録画面

4) 認証コードに社員番号を入力し、「次へ」をクリックします（図 1 左）。
5) 社員情報入力画面が表示されますので、氏名が正しいことを確認ください(図 1 中)。違う場合は修正してください。
6) パスワード（10 文字以内）を決め、「パスワード」および「確認用」欄に入力してください。
7) 携帯電話番号を入力し、「次へ」をクリックします。
　※ここで入力した携帯電話番号は安否確認や緊急連絡で使用します。
8) 入力した情報が表示されますので、内容を確認し「登録」をクリックします（図 1 右）。
9) 画面に「登録が完了しました」と表示され、登録完了です。
10) 登録後、登録完了のメールが届きます。メールに記載されている URL は、パスワードや登録情報の変更・確認に使用しますので、大切に保管してください。

※　ご使用の携帯端末の受信制限機能（フィルター機能）の設定により、空メールを受信できないケースがあります。事前に使用している携帯端末の受信制限設定を確認してください。
　受信制限を行っている方は、「@kkc.hotmap.jp」について受信設定をしてください（受信制限の設定・解除などの作業方法は、ご使用の携帯端末の取扱説明書をご確認ください）。

【パスワード・氏名・携帯電話番号の変更方法】

1) 登録してあるメールアドレスから entry@kkc.hotmap.jp に空メールを送り、返信メールから HMM にアクセスします(【HMM の登録方法】の 1)～3)参照)。

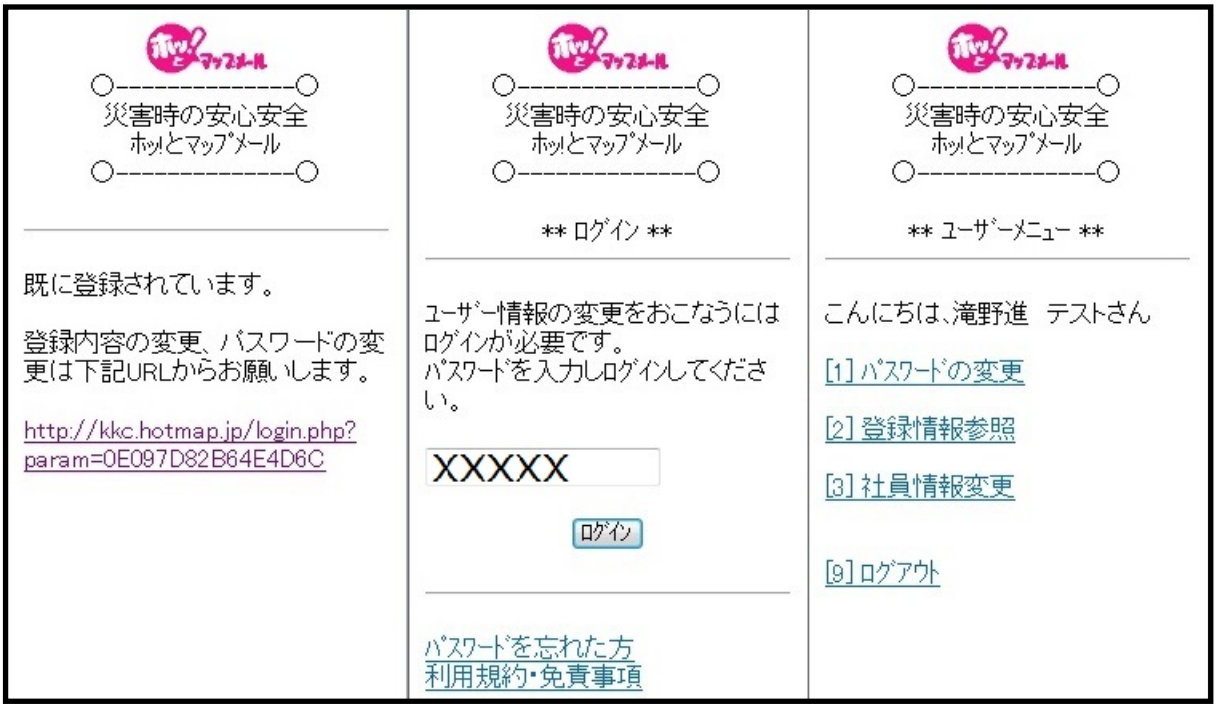


図 2-HMM 変更画面 1

2) 認証コードを入力すると、**「既に登録されています。登録内容の変更、パスワードの変更は下記 URL からお願いします。」**と表示されますので、その下にある URL にアクセスします(図 2 左)。

3) 登録時に決めたパスワードを入力し、**「ログイン」**をクリックします(図 2 中)。

4) 「ユーザーメニュー」(図 2 右)に入りますので、パスワードの変更は、**「[1]パスワードの変更」**をクリックします(A.へ)。氏名・携帯電話番号は、**「[3]社員情報変更」**をクリックします(B.へ)。

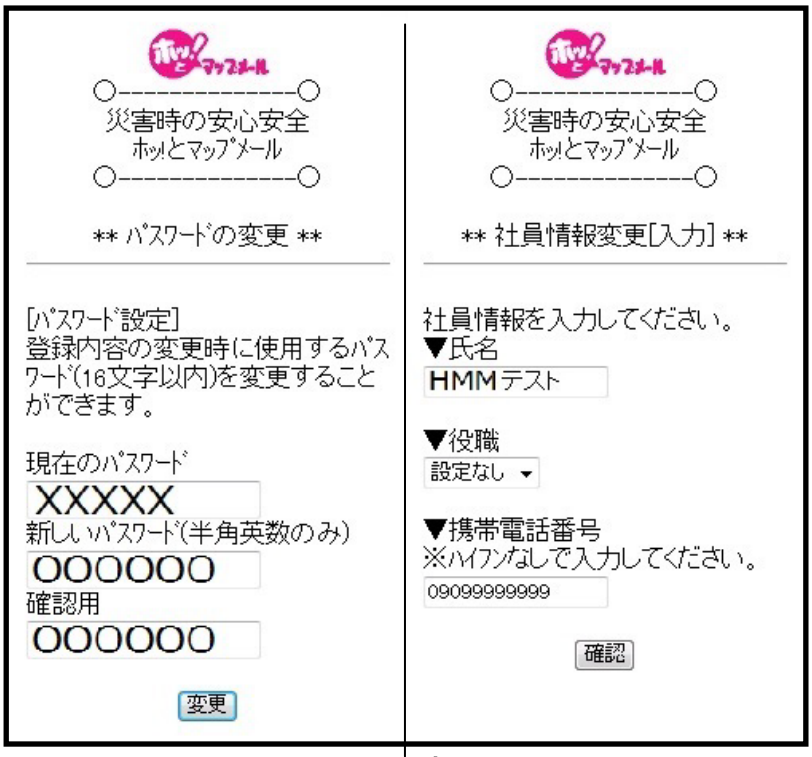


図 3-HMM 変更画面 2

A.パスワードの変更(図 3 左)

5)現在のパスワードと新しいパスワードを入力し、**「変更」**をクリックします。

6)**「パスワードを変更いたしました。」**が表示されれば完了です。

B.氏名・携帯電話番号の変更(図 3 右)

5)修正箇所を修正し**「確認」**をクリックします。入力内容の確認画面表示後、**「変更」**をクリックします。

6)**「社員情報の変更が完了しました。」**が表示されれば完了です。

※「役職」は使用していません。

【受信するメールアドレスの変更方法】

1) 新たに登録する携帯端末から entry@kkc.hotmap.jp に空メールを送り、返信メールから HMM にアクセスします（【HMM の登録方法】の 1）～3)参照）。
2) 認証コードを入力すると新たに登録するメールアドレスが表示されます。
   ※空メールを送信したメールアドレスが既に登録されている場合は、**「既に登録されています。」**と表示されます。
3) 登録時に決めたパスワードを入力し、**「変更」**をクリックします。
4) **「メールアドレスの変更が完了しました。」**と表示されれば完了です。

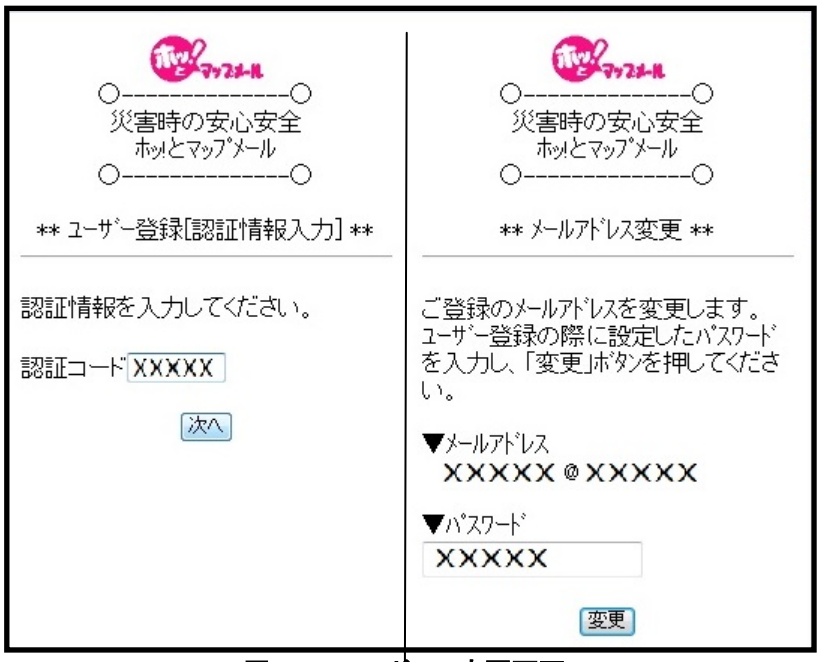


図 4-HMM アドレス変更画面

【パスワードを忘れた場合】

1) 前回登録（変更）後に送られたメールの URL にアクセスします。メールが残っていない場合は、entry@kkc.hotmap.jp に空メールを送り、返信メールから HMM にアクセスします（【HMM の登録方法】の 1）～3)参照）。
   認証コードを入力すると**「既に登録されています」**と表示されますので、その下にあるURLにアクセスします（図２左参照）。
2) ログイン画面で**「ログイン」**ボタンの下に**「パスワードを忘れた方」**と表示されていますので、**表示文字**をクリックします。
3) **「パスワードをメールにてお知らせします。ご登録されているメールアドレスを入力してください」**と表示されます。登録してあるメールアドレスを入力し**「送信」**をクリックします。
4) HMM 管理者からパスワードの記載されたメールが届きます。

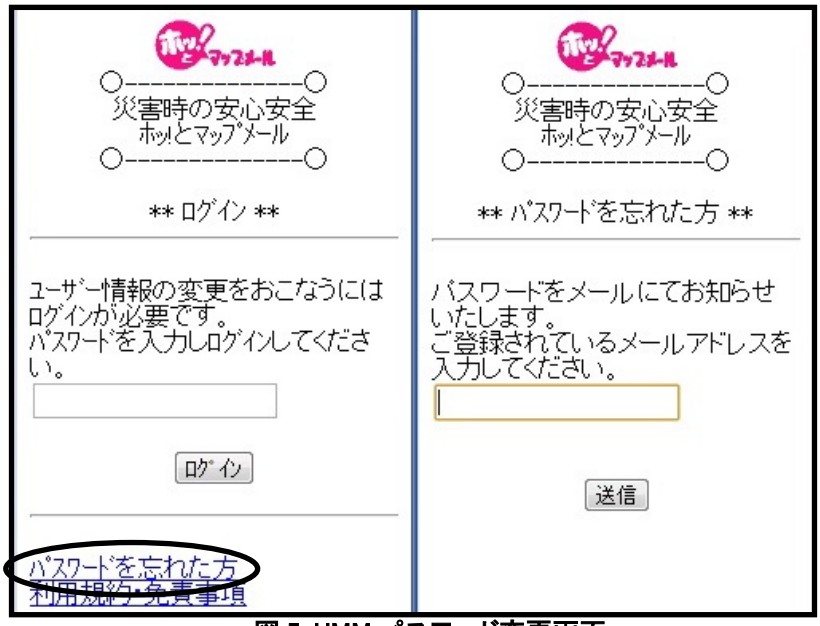


図 5-HMM パスワード変更画面

(2)HMM による災害発生時の安否確認入力手順

身の安全を確保し、状況の確認が出来たものから迅速に回答してください。送信後 3 日以内は、回答の修正が可能ですので、状況の変化に応じて修正（送信）してください。

1) 発災後、登録したアドレスに安否確認メールが届きます。メールの下部に記載してある URL にアクセスします。

災害時安否確認アクセス URL メール（イメージ）（左：初報、右：第 2 報）

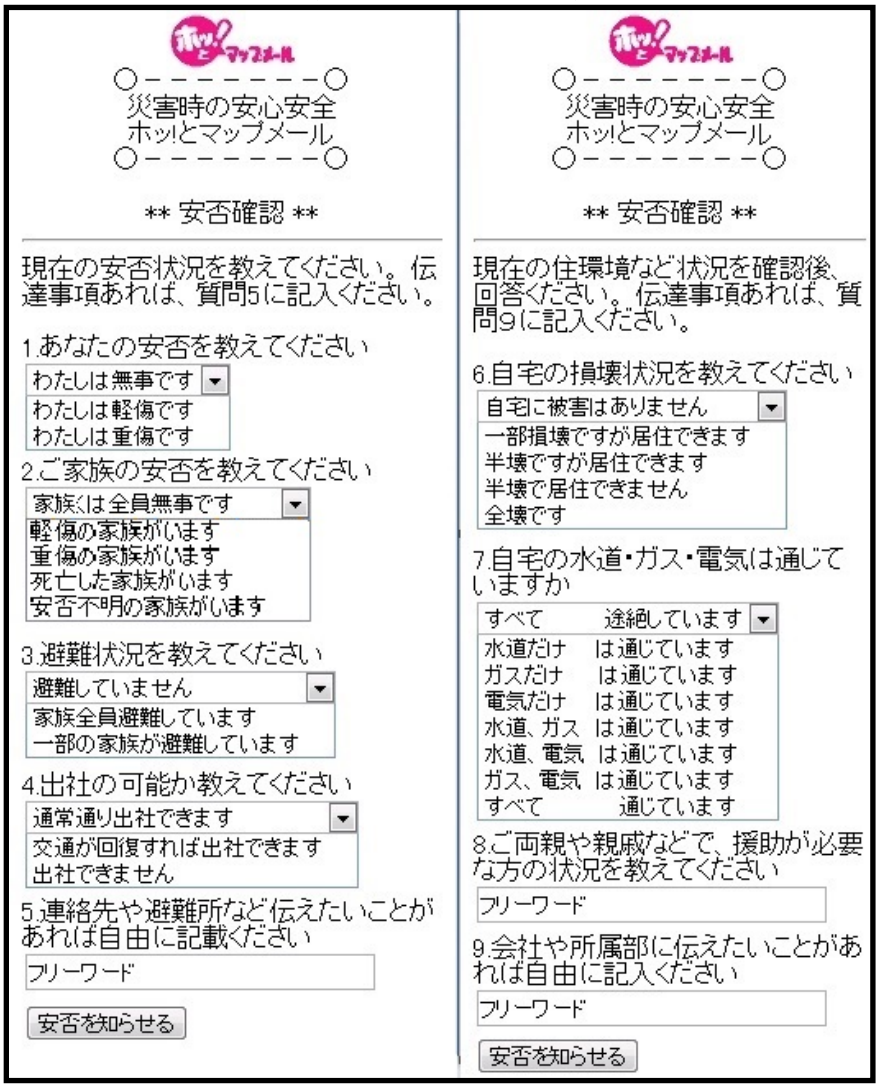
【国際航業：全員返信】安否確認メール(初報)	【国際航業：全員返信】安否確認メール(第 2 報)
【国際航業】ホッ！とマップメール管理者	【国際航業】ホッ！とマップメール管理者
地震が発生しました。 %%saigai%% 以下のアドレスをクリックし、現在の 安否状況を教えてください。 【被災地以外の方も必ず回答してください】 http://ks.hotmap.jp/imacoco.cgi?t=m&gid=1&com=kkc&uid=015ee0c7656a58457a7ffd28bc9c589c&sid=322482	地震が発生しました。 %%saigai%% 以下のアドレスをクリックし、現在の 住環境など状況を教えてください。 【状況確認後に回答ください】 【全員必ず回答してください】 http://ks.hotmap.jp/imacoco.cgi?t=m&gid=1&com=kkc&uid=807899c7d26fd03de371f44ca698f50b&sid=322483

2) それぞれの質問に回答後、**「安否を知らせる」**をクリックし回答を送信します。**「回答内容を登録しました。」**が表示されれば登録完了です。

※送信後 3 日間は、回答の修正が出来ます。上記 1)よりアクセスして修正してください。

※状況の確認が出来たものから早急に回答してください。なお、部分的な修正はできませんので、2 回目以降の回答でも 1～5（初報）または 6～9（第 2 報）の質問で、状況の確認が出来た項目すべてに回答してください。

災害時安否確認 HMM（プルダウンイメージ）左：初報、右：第 2 報



②　安否確認専用フォーム　　Home（Google トップページ）「災害対策情報サイト」内

https://sites.google.com/a/kk-grp.jp/kkc_34/

Google トップページ「災害対策情報サイト」内の安否確認専用フォームに入り、フォーマットに従って入力します（下記、安否確認専用フォーム参照）。VPN 接続が可能なため事業所外でも使用可能です。

安否確認専用フォーム（イメージ）

KKC安否連絡

このフォームを送信すると、ユーザー名（susumu_takino@kk-grp.jp）が記録されます。susumu_takino でない場合は ログアウトしてください。
*必須

社員番号

氏名 *

あなたの安否を教えてください *
※打撲など命に別状のないケガは軽傷、それ以上は重傷

	無事	軽傷	重傷
本人安否	○	○	○

ご家族安否を教えてください *
- 家族は全員無事です
- 軽傷の家族がいます
- 重傷の家族がいます
- 死亡した家族がいます
- 安否不明の家族がいます

避難状況を教えてください *
- 避難していません
- 家族全員避難しています
- 一部の家族と避難しています

出社可能か教えてください *
- 通常通り出社できます
- 交通が回復すれば出社できます
- 出社できません

連絡先や避難場所など伝えたいことがあれば自由にご記入ください

自宅の損壊状況を教えてください *

	被害ナシ	一部損壊	半壊（居住可）	半壊（居住不可）	全壊
損壊状況	○	○	○	○	○

自宅の水道、ガス、電気は通じていますか *

	継続	途断
水道	○	○
ガス	○	○
電気	○	○

ご両親や親戚などで援助が必要な方の状況をご記入ください

会社や所属部に伝えたいことがあれば自由に記入ください

返信のコピーを自分宛に送信

送信

Google フォームでパスワードを送信しないでください。

③ 安否専用メール　　anpi_kkc@kk-grp.jp

送信内容に、氏名・所属・社員番号を記載し、災害時安否確認 HMM(プルダウンイメージ)(5 ページ)を参考に、文章ではなく要点のら列で構いませんので、質問番号および回答を記入し送信してください。回答を記入し送信してください。複数回の送信で構いませんので、その時点で判明している項目の回答をお知らせください。

回答例

氏名・所属・社員番号 1 私は〔無事／軽傷／重傷〕、2 家族は〔全員無事／無事 2 軽傷 1 重傷1不明 0〕、3 避難〔無し／一部／全員〕、4 出社〔通常通り／交通回復／できず〕、5000 避難所、電話 XXX-XXXX、6 自宅〔被害なし／一部損壊居住可／半壊居住不可／半壊居住可／全壊居住不可〕、7 水道〔○／×〕ガス〔○／×〕電気〔○／×〕、8○○○○、9×××××

④ 安否専用電話　　042-330-1020、06-6487-1333

記載された電話番号のオペレーターまたは留守番電話に、氏名・所属・社員番号を名乗り、災害時安否確認 HMM(プルダウンイメージ)(5 ページ)を参考に回答をお伝えください。複数回の連絡で構いませんので、その時点で判明している項目の回答をお知らせください。

回答例

氏名・所属・社員番号 1 私は〔無事／軽傷／重傷〕です、2 家族は〔全員無事／無事 2 軽傷 1 重傷1不明 0〕です、
3 避難〔無し／一部／全員〕です、4 出社は〔通常通りです／交通回復次第です／できません〕、5OOO 避難所、電話 XXX-XXXX、
6 自宅〔被害なし／一部損壊居住可／半壊居住不可／半壊居住可／全壊居住不可〕です、7 水道〔○／×〕ガス〔○／×〕電気〔○／×〕、8○○○○、9×××××

⑤ 災害用伝言板　　https://www.web171.jp/または携帯電話会社各社の災害用伝言板

HMM に登録している携帯電話番号または会社に登録してある携帯(自宅)電話番号を入力することにより、伝言の登録を行います。

注)・HMM に登録していない方は、事前に電話番号を会社に登録してください
- ・コメントは、100 文字制限です(必要により、数回にわたり回答)
- ・登録伝言数が超えると古いものから削除されます(web171:20 件、ソフトバンク:80 件、他:10 件)
- ・家族などの他の登録内容も会社側に知られます

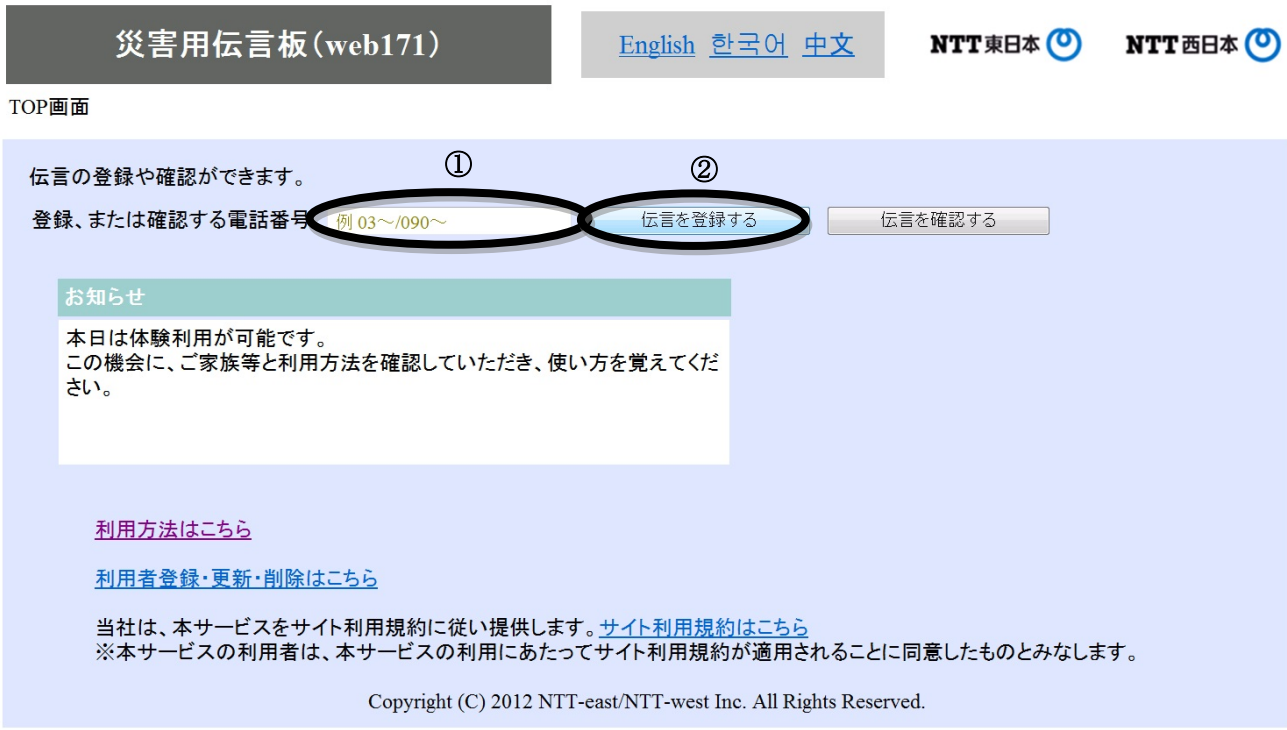
○NTT 東・西日本(web171):https://www.web171.jp/よりアクセスして、安否報告してください。
○携帯電話会社各社(携帯電話):各社トップメニューの「災害用安否確認」または「災害用伝言板」にアクセスして、安否報告してください。
○携帯電話会社各社(ｽﾏｰﾄﾌｫﾝ):各社トップメニューまたは機種によってアプリによる「災害用安否確認」または「災害用伝言板」にアクセスして、安否報告してください。
※スマートフォンは、機種により使用方法が異なりますので事前にアクセス方法の確認をしてください。

各安否確認フォームの一番下に、コメント(フリーワード)入力欄がありますので、確認項目に準じ質問番号と回答を記載してください(1 回 100 文字以内)。複数回の登録で構いませんので、その時点で判明している項目をお知らせください。また、不足項目や状況の変化なども追加で登録してください。

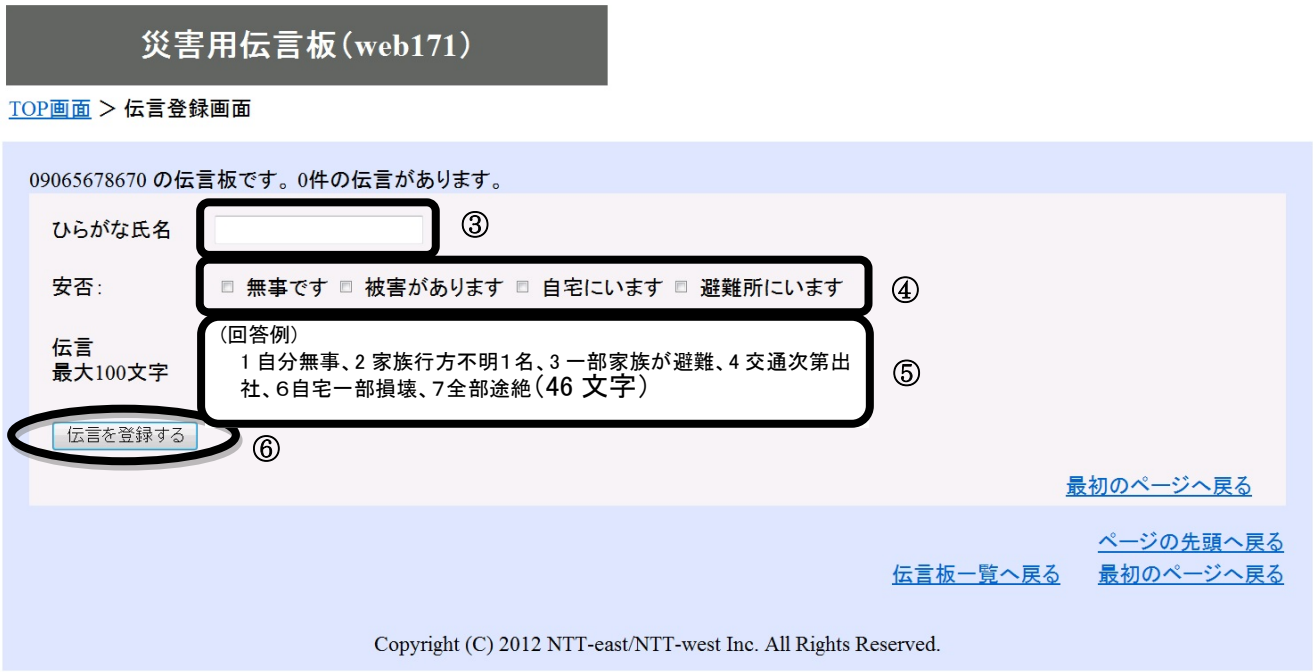
なお、伝言板の検索は、HMM に登録してある携帯電話番号または会社に登録してある携帯(自宅)電話番号で行われます。したがって、このサービスを利用する場合は、登録されている電話番号で伝言板の登録をしてください。

災害伝言板入力例(web171)

https://www.web.171.jp にアクセスします。



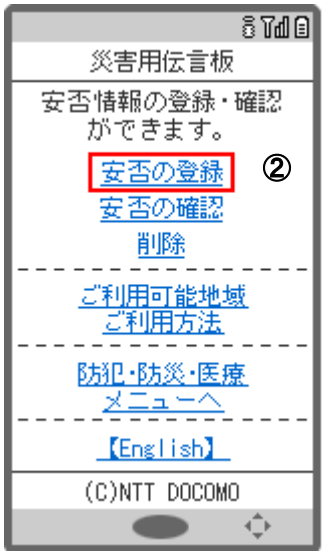
①電話番号を入力します
②**「伝言を登録する」**をクリックします

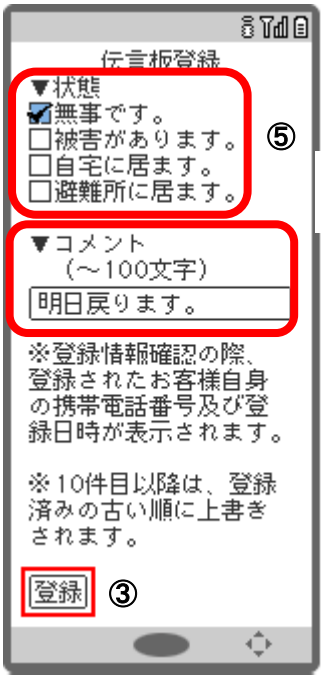


③ひらがなでなまえを入力します
④本人の状況ををチェックします
⑤前記安否確認の項目で判明している項目を、100 文字以内で回答してください
⑥**「伝言を登録する」**をクリックし登録します

災害伝言板入力例(Docomo 携帯電話)

①





① 「iMenu」のトップに表示される**「災害用安否確認」**をクリックします

②「災害用伝言板」の中の**「安否の登録」**をクリックします

③ 現在の状態について**「無事です。」**などの 4 つの中から選択します

※ソフトバンクは、状態の順番が違います

※auは、状態に「コメント見て。」が加わり、5 つの項目となっています

④コメントに 100 文字以内で、前記安否確認の項目で判明している項目を回答してください

※状態を選ばずコメントのみの利用も可能です

※また、状態を複数選択しての利用も可能です

⑤**「登録ボタン」**をクリックし登録します